２０２２年度　科学技術研究（一般） 助成金交付申請書

公益財団法人スズキ財団

理事長　　殿

以下のとおり、助成金の交付を申請します。 ２０２２年 月 日

１．申請者（研究代表者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 生年月日 | （西暦） 年 月 日 |
| 氏名 |  |
| 年齢 | 満　　　歳 |

２．所属機関・部署

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機関名（学校名） |  | 職名 |  |
| 住所 | 〒 |
| TEL |  | 携帯 |  |
| E-mail |  |
| URL |  |
| 研究科・学部・所属部署 |  |
| 専攻・学科 |  |
| 専門分野 |  |
| 所属学会 |  |

３．最終学歴・学位

|  |  |
| --- | --- |
| 大学名 |  |
| 研究科・学部 |  |
| 専攻・学科 |  |
| 卒業・修了年/取得学位 |  |

４．申請内容

|  |  |
| --- | --- |
| 研究題名 |  |
| 研究分野　（複数回答可）（該当するものを■にしてください。） | □機械・精密 | □計測・制御・解析 | □材料（金属その他） |
| □電気・電子 | □生産技術 | □材料（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｽ/ｾﾗﾐｯｸｽ） |
| □情報 | □ロボット | □生命・医療 |
| □化学 | □人間工学 | □農学 |
| □建築・土木 | □環境・資源エネルギー | □その他(　　　　　　　　　　) |
| □自動車のリサイクル高度化技術 |
| 助成希望金額 |  千円 |
| 研究形態（該当するものを■にしてください） | □共同研究　（申請者他　名） | □個人研究 |

以下、当申請研究が含まれる全体の研究テーマがあれば、記入して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 全体研究題名 |  |
| 全体研究代表者名（所属機関名） |  |
| 研究総費用 |  千円 |
| 全体研究期間 |  年 月 日～ 年 月 日( 年間)（西暦） |

５．当申請研究に係わる、他機関への助成申請状況および過去の取得状況（※ある場合はご記入下さい）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. | 研究題名 |  |
| 機関名 |  |
| 金額 | 千円 | 期間 |  年 月～ 年 月（西暦） |
| 2. | 研究題名 |  |
| 機関名 |  |
| 金額 |  千円 | 期間 |  年 月～ 年 月（西暦） |

(備考）この申請書はA4サイズとします。申請書には「試験研究計画書」を添付願います。

試験研究計画書

**１．研究題目**

**２．研究概要（１５０字以内）**

**３．研究代表者**

**４．研究の体制**

①申請者の略歴（最終学歴以降）

②研究に従事するメンバー

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 生年月（西暦） | 所属機関名 | 職名 | 最終学歴 |
|  |  |  |  |  |

③研究体制（図示）

**５．研究の詳細内容**

（①研究の目的、②研究の背景、③内外における当該研究の現状、④研究の内容、⑤研究の全体計画、⑥期待される効果、⑦独創性・先進性、⑧研究が何に対して応用可能か、⑨その他特記事項について、図表を含めてＡ４用紙５ページ以内でご記入下さい。）

※特に①目的、④内容、⑦独創性・先進性は必ずご記入いただき、図や表を使ってわかりやすく記載して下さい。

**６．応募研究に関する研究実施計画表**

本研究の計画をＡ４用紙１ページで簡潔にご記入下さい。

（全体の研究計画の詳細と、当該年度の実施計画をご記入いただき、特に当該年度計画は、前半・後半を明記して下さい。２年間の助成を希望される場合は、その理由を記載するとともに、当該年度計画は２年分をご記入下さい。また、過去の成果・実績があれば併せてご記入下さい。）

**７．申請者の主な業績および発表論文**

※本研究関連の論文(３部迄)や自身の発表論文リストを添付して下さい。

**８．助成申請金額の費目別内訳** （金額単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　　目 | 金　　額 | 内訳・算出根拠等 |
|  |  |  |
| 合計 |  |  |

注１）２年間の研究助成を希望される場合は、１年目と２年目の２つの表を作成して下さい。

注２）申請した研究を実施するために必要な費用を計上して下さい。

このため、申請した研究の実施に必要な知見を得るために学術学会に参加する費用は、これを明示の上、計上することができます。しかし、研究が終了してその成果を発表する費用は、本助成では計上できません。

**９．他機関への助成申請状況および過去の取得状況（当申請研究に係わるものを含む）**

※表紙記入の２件の他にある場合は記入して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 3. | 研究題名 |  |
| 機関名 |  |
| 金額 | 千円 | 期間 |  年 月～ 年 月（西暦） |
| 4. | 研究題名 |  |
| 機関名 |  |
| 金額 |  千円 | 期間 |  年 月～ 年 月（西暦） |
| 5. | 研究題名 |  |
| 機関名 |  |
| 金額 | 千円 | 期間 |  年 月～ 年 月（西暦） |